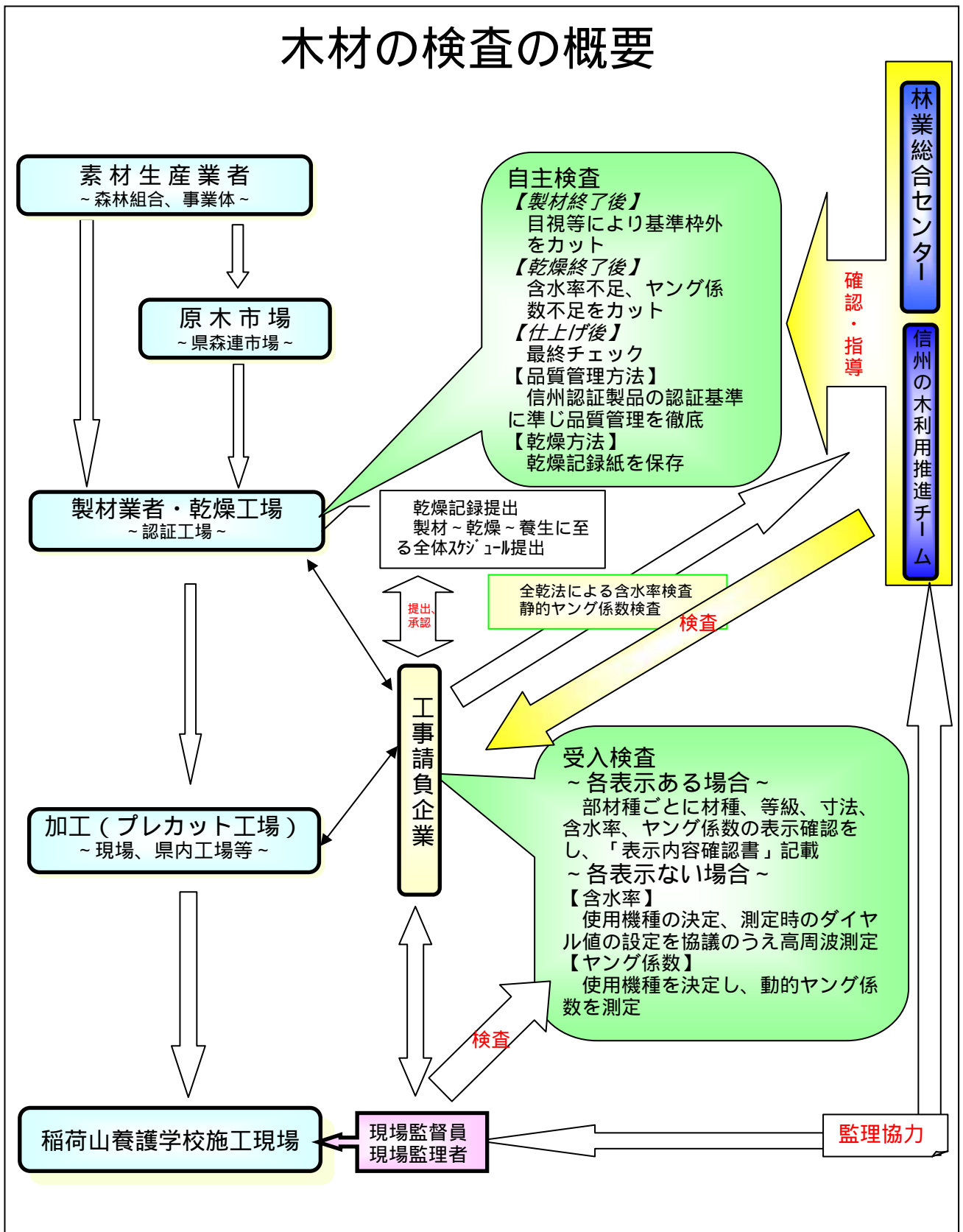


木材の検査の概要



次に、品質管理についての取り組みについて説明いたします。
 まず、木材の検査についてですが、各製材工場では、「製材終了後」、「乾燥終了後」、「仕上げ終了後」の3回の自主検査を行います。
 そして、監督員・監理者による受け入れ検査、加工・プレカットの検査、林業総合センターにおける検査などの検査課程を経て、稲荷山の現場に納入されます。